

御嶽山 飛騨頂上へ

7月20日(火)

芦田典子

ともの会有志 6 名にて、日帰りで濁河温泉から五の池ルートで飛騨頂上へ行った。当日は天候にも恵まれた。この山行には、二つの目的があった。

一つ目の目的はコマクサ! 飛騨頂上付近の斜面にコマクサの群生地があり、ちょうど見ごろを迎えていた。初めて見るコマクサの可愛い姿に、長時間かけて登って来た疲れも癒された。



可愛い姿のコマクサ

二つ目の目的は飛騨頂上に建つ五の池小屋! ここのピザが美味しいとのこと、かねてより食べたいと思っていた。ところがピザが食べられるのは宿泊客だけとのこと。薪ストーブでピザを焼くので、ストーブに火を入れる夕方にならないと作ってもらえないのだ。しかし、救いのケーキがあった。シフォンケーキとチョコレートケーキ! 五の池小屋のテラス席で摩利支天を眺めながらケーキをいただく至福のひと時を過ごし、来年はピザを食べに泊りで来たいと心に誓い下山した。

最後に、五の池小屋のご主人の話「御嶽山登山の為に訓練の第一歩を鳩吹山でする事がある」とのこと。鳩吹山と何時も見ている御嶽山はつながっていました。また、鳩吹山でトレーニングを頑張りたいと思う。



五の池小屋から見た三ノ池

北八ヶ岳山行

8月4日(水)

登山グループ 山田 栄雄



麦草ヒュッテからの登り

長野県茅野市、北八ヶ岳への山行だ。麦草峠～丸山～高見石～白駒池のルート。コロナ禍のため大型バス(29人乗り)に変更し実施した。参加者は22名。

麦草峠の登山口から野草園に咲いている花を見ながら進むと急斜面となる。シラビソの森の中はコセイタカスギゴケに覆われて気持ちよく歩く。

高見石は約 2~3mの大きな岩が折り重なり約 60mの高さになっている、直下に白駒池がよく見える。白駒池は八ヶ岳で最大級の池だ。高見石小屋で昼食としその後、白駒池に下った。高見石小屋、白駒池は夏休みで予想よりも多くの人が出た。予定時間より遅くなったが、雨の心配もなく無事に帰ってこれた。



白駒池湖畔での記念撮影

カタクリ橋水没

8月15日(日)

自然保護グループ 笹崎三雄

カタクリ橋が、8月14日の豪雨による木曽川の増水で水没しました。確認したのは15日の朝。また、大雨で現れる幻?の滝を確認できた。

今回の豪雨で、カタクリ公園のセリバオウレン自生地が泥に埋まってしまった! このままでは自生地は消滅と思われる。セリバオウレンは毎年2月ごろに咲いて、2012年から毎年観察してきた。今年も2月に開花を確認した、カタクリ公園では「宝の野草」の一つだ。

その他に「ラショウモンカズラ」も被害が大きい。しかし幸いなことに、カタクリ自生地は被害がなく、可児川左岸遊歩道のイチリンソウ・ニリンソウ自生地にも被害は無かった。



カタクリ公園への入口、手すりの左側は山座川

鳩吹山～継鹿尾山山系を楽しもう

高島 勝

鳩吹山は、飛騨木曽川国定公園に指定された、木曽川の日本ラインと呼ばれる風光明媚な渓谷に沿った山にある。また、可児市の鳩吹山（313.5m）から犬山市の継鹿尾山（273m）まで山々が連なり、全部で七座の山がある。

鳩吹山、継鹿尾山、北廻りルート of 西山／両見山（339.9m）、大平山ルート of 大平山（291m）、川平ルート of 天神山（313.5m）、桃山ルート of 桃山（168m）そして東山ルート of 東山（178m）だ。



特に北廻りルートや川平ルートから眼下に名勝木曽川（かつては、日本ライン下りが行われていた）を眺め、遠くには日本アルプスの山々を眺めながら歩くことができる。これらを『一筆書き』で廻るとか、一日に何座登るとかの楽しみ方もありだ。改めてこの七座を楽しんでみてはいかがだろうか。

中央アルプス

南沢山～横川山～富士見台山行

浅野牧子

2019年6月19日。中央アルプスの南沢から富士見台まで縦走した。

南沢山まで樹林の中で、冷んやりとした風もあってありがたかった。針葉樹も落葉樹も混じっている。足元にはユキザサがあちこち群れて、マイズルソウも群れて、花のあるのもあった。コバイケイソウ、イワウチワ、エンレイソウ、ツクバネソウ、ササユリは花はつけていなかった。道も整備されていて歩き易い。樹木は檜やシラビソやブナやカツラ。歩きはじめからしばらくハルゼミが鳴いていた。ヒグラシに似た鳴き方で、切なくやるせなくなってくる。蟬のうちで一番早くに鳴くものらしい。

この声を聞くと、母を想う。十五で母を亡くし、家業を手伝い、嫁いだ。それから洋裁を習い内職の既製服づく

りで生涯を通した。そんな母の暮らしを十分に聞くこともなく送ってしまった。あの声は話し足りなかったことを私に知らせようとしているのか。一筋の絆を信じて、話すのはおまえしかいないよと六月の山に来るたび、母は哀愁をこめて山じゅうに響き渡る声で鳴き続けている。

横川山を越して、富士見台は見えている。見えているところを目指すのもよしあしだ。なかなか近づかない頂、下りて下りて、登って登って、耐えるだけだ。



笹原の縦走路を行く

夫婦で剣岳征服

田中巖・和子

2018年8月、何度か計画しながら天候に恵まれず、実現できなかった「剣岳征服」を友人の案内で夫婦で達成した。



ヨコバイを登山する2人

8月21日、日本三霊山の立山雄山を経由して、剣山荘に宿泊。シャワールームがありとても爽やかだった。

翌日は快晴に恵まれ、念願の剣岳登山となった。「タテバイ」はとてもキツかったが、剣岳山頂では皆さんが拍手・バンザイで迎えてくれとてもうれしかった。「ヨコバイ」は新しい鎖が付けれられていて、足場にはマークが付いていて思ったより安全に歩けた。

<多士済々その1>

山を愛する人

吉田正成さん

彼は、同会の会発足1年半くらいに入会した古参会員だ。今も副代表として活躍されている。

山は定年後に始めたとのことだが、持ち前の馬力と山の知識から、リーダーとして年間の登山計画・各回の詳細計画書・交通の手配、8月の1泊山行では宿の手配等尽力いただき、安心して登山を楽しませてもらった。

さらに、彼は単独ではなく、仲間と行くのが好きで、「特別山行」として1～2泊要するような難しそうな山々の登山を年1～2回計画してくれた。この「特別山行」は日本百名山が多く、山行に声を掛けてもらい40位の百名山に登頂することができた。コロナが収まったら、九州の山も期待しています、よろしくお祈りします。



霧ヶ峰八島湿原にて（左が吉田さん）

これからの活動予定一覧

【環境保全 G 吉田博行】

- 毎月第4木曜：真禅寺 P／9時集合
- ・10月28日（木）・11月25日（木）

【登山 G 山田栄雄】

- 毎月第3水曜 帷子地区センター P／6時
- ・10月20日（水）三方岩岳
- ・11月17日（水）蕪山

【パトロール G 古田圭史】

- 毎月第2水曜：真禅寺 P／9時集合
- ・10月13日（水）・11月10日（水）

【自然保護 G 笹崎三雄】

- 毎月第1土曜：カタクリ P／9時集合
- ・10月2日（土）・11月6日（土）

【地域支援 G 柿元章吾】

- 土田小「鳩吹山登山とふれあいタイム」
- 11月中頃に予定（詳細未定）

【市役所ロビー展】

- 11月15日（月）～11月23日（火）

【事務局・その他】

- 連絡会：土田地区センター／9時半集合
- ・10月7日（木）・11月4日（木）

【鳩吹山ともの会 連絡先】

代表 高島 勝

（自宅）／（携帯）

新型コロナウイルスの感染状況により活動予定が中止・延期になる場合があります。